

令和6年度 学校評価について

豊川市立国府小学校
R7.1

質問内容(一部略)

A: そう思う

B: どちらかといえばそう思う

C: どちらかといえばそう思わない

D: そう思わない

児童

- 1 学校生活は、楽しい。
- 2 休憩時間は、友達と楽しく過ごしている。
- 3 楽しい授業が多い。
- 4 分かりやすい授業が多い。
- 5 授業では、先生がいろいろと工夫して教えてくれている。
- 6 〃 ペアやグループ、学級の友達に、自分の考えを発言している。
- 7 〃 友達の意見や先生の話をよく聞いている。
- 8 家でも進んで宿題や自主学習をしている。
- 9 元気よく進んで挨拶をしている。
- 10 時間やきまりを守って行動できている。
- 11 学校がきれいになるように、集中してそうじに取り組んでいる。
- 12 係や当番活動、委員会活動に進んで取り組んでいる。
- 13 いろいろな学校行事に進んで楽しく参加している。
- 14 学校では、相手のことを考えて行動しようとしている。
- 15 先生は、よいことをしたときには、ほめてくれる。
- 16 〃 よくないことをしたときには、きちんとしかってくれる。
- 17 〃 私たちの話やなやみ、困ったことを聞いてくれる。
- 18 自分のなやみを聞いてくれる友達がいる。
- 19 自分や友達がいじめにあったら、担任の先生に伝えることができる。
- 20 地震や火災、台風などが発生した場合、行動について知っている。
- 21 家の人と学校のできごとをよく話している。

R6年度12月					3～6年生対象	
A	B	C	D	E	A+B	A+B/E
270	168	37	15	490	438	89.4%
392	81	13	4	490	473	96.5%
162	221	85	22	490	383	78.2%
233	189	52	16	490	422	86.1%
304	143	36	7	490	447	91.2%
196	190	87	17	490	386	78.8%
297	166	22	5	490	463	94.5%
222	171	67	30	490	393	80.2%
222	188	64	16	490	410	83.7%
199	237	45	9	490	436	89.0%
255	187	40	8	490	442	90.2%
304	161	19	6	490	465	94.9%
317	136	30	7	490	453	92.4%
261	198	27	4	490	459	93.7%
294	137	39	20	490	431	88.0%
359	100	20	11	490	459	93.7%
334	118	26	12	490	452	92.2%
323	128	18	21	490	451	92.0%
271	134	49	36	490	405	82.7%
344	122	19	5	490	466	95.1%
271	145	45	29	490	416	84.9%

R6年度7月				3～6年生対象		
A	B	C	D	総数	A+B	A+B/総数
285	157	31	15	488	442	90.6%
385	87	7	9	488	472	96.7%
189	194	77	28	488	383	78.5%
209	211	54	14	488	420	86.1%
313	146	24	5	488	459	94.1%
218	188	62	20	488	406	83.2%
278	183	22	5	488	461	94.5%
220	180	60	28	488	400	82.0%
235	178	59	16	488	413	84.6%
230	205	44	9	488	435	89.1%
265	171	40	12	488	436	89.3%
328	122	31	7	488	450	92.2%
298	147	31	12	488	445	91.2%
260	189	34	5	488	449	92.0%
301	150	26	11	488	451	92.4%
374	94	15	5	488	468	95.9%
341	116	19	12	488	457	93.6%
330	111	28	19	488	441	90.4%
273	134	57	24	488	407	83.4%
324	138	18	8	488	462	94.7%
278	139	47	24	488	417	85.5%

保護者

- 1 お子さんは、学校生活を楽しんでいる。
- 2 〃 授業が楽しいと言っている。
- 3 〃 授業が分かりやすいと言っている。
- 4 〃 授業に真剣に取り組んでいる。
- 5 〃 家でも進んで宿題や自主学習をしている。
- 6 〃 元気よく進んで挨拶をしている。
- 7 〃 学校・学年行事に進んで楽しく参加している。
- 8 〃 学校のできごとをよく話してくれる。
- 9 国府小の職員は、子供を認め、よく理解してくれている。
- 10 〃 子供のよくない言動をきちんと指導している。
- 11 〃 子供に豊かな心が育つように努力している。
- 12 〃 子供の能力や努力を適切に評価している。
- 13 〃 子供の学習や心身の健康について、気軽に相談できる。
- 14 〃 家庭や地域とのかかわりをもった教育活動をしている。
- 15 〃 いじめの早期発見・早期対応に努めている。
- 16 たより等により、学校の様子を知ることができている。

R6年度12月					全保護者対象	
A	B	C	D	総数	A+B	A+B/総数
187	154	19	3	363	341	93.9%
94	202	60	7	363	296	81.5%
83	221	48	11	363	304	83.7%
143	189	27	4	363	332	91.5%
103	137	94	29	363	240	66.1%
112	154	87	10	363	266	73.3%
230	117	13	3	363	347	95.6%
168	131	54	10	363	299	82.4%
114	213	29	7	363	327	90.1%
127	202	28	6	363	329	90.6%
98	229	29	7	363	327	90.1%
109	224	24	6	363	333	91.7%
138	188	31	6	363	326	89.8%
100	215	40	8	363	315	86.8%
104	209	44	6	363	313	86.2%
147	173	35	8	363	320	88.2%

R6年度7月				全保護者対象		
A	B	C	D	総数	A+B	A+B/総数
206	171	11	3	391	377	96.4%
103	231	52	5	391	334	85.4%
90	241	55	5	391	331	84.7%
166	189	27	9	391	355	90.8%
109	161	83	38	391	270	69.1%
111	181	78	21	391	292	74.7%
250	120	17	4	391	370	94.6%
165	166	50	10	391	331	84.7%
120	244	23	4	391	364	93.1%
117	244	26	4	391	361	92.3%
102	259	26	4	391	361	92.3%
102	260	27	2	391	362	92.6%
141	204	38	8	391	345	88.2%
95	244	43	9	391	339	86.7%
89	252	45	5	391	341	87.2%
148	205	36	2	391	353	90.3%

考 察

○ 児童アンケートより

前回（7月）と比較して、21項目のうち増加した項目は6項目であった。「11 学校がきれいになるように、集中してそうじに取り組んでいる」「12 係や当番活動、委員会活動に進んで取り組んでいる」「13 いろいろな学校行事に進んで楽しく参加している」「14 学校では、相手のことを考えて行動しようとしている」の4項目は、いずれも90%以上と高い数値であることから、子供たちの主体性の高まりが感じられる。その他の項目については前回よりも微減、もしくは同程度であるが、多くは80%～90%台を保っており、子供たちが有意義に学校生活を送っていることがうかがえる。

一方で、「6 授業ではペアやグループ、学級の友達に、自分の考えを発信している」「15 先生は、よいことをしたときには、ほめてくれる」では、前回よりも4%以上減少した。学ぶ楽しさを感じられる授業を展開する中で自分の考えを発信できるような指導や、一人一人のよさを認め個性を伸ばしていけるような指導を心がけていきたい。

○ 保護者アンケートより

保護者については、前回と比較して横ばい、もしくは微減の項目が多かった。ただ、16項目のうち7項目で90%を超え、設問9～15の「職員」に関する項目はいずれも85%以上となっており、学校の取組に対して概ね肯定的に捉えていただいている。しかし、「2 お子さんは授業が楽しいと言っている」「15 職員は子供を認め、よく理解してくれている」については、前回より3%以上減少している。このことは、児童アンケートの「6 授業では自分の考えを発信している」「15 先生は、よいことをしたときには、ほめてくれる」の減少と関連があると考えられる。子供たちにとって魅力的な授業や、一人一人に寄り添った指導ができるよう、これまで以上に努めていく必要がある。

○ その他

今回のアンケートでは、児童・保護者ともに肯定的な回答が横ばい、もしくは微減となった項目が多かったが、依然として90%前後の高い数値を示している。その中で、やや低い結果となったのが「家でも進んで宿題や自主学習をしている」（児童80.2%、保護者66.1%）と「元気よく進んで挨拶をしている（児童83.7%、保護者73.3%）」であり、前回同様に両者に10%以上の差があった。自主学習や挨拶については、家庭で「できていない」との声も聞かれる。どうしても「できない」ことに目が向きがちだが、子供たちの「できた」「できている」ことを認めることで、主体的に学習しようとする姿勢や、学校内外で元気よく挨拶をする姿をさらに引き出せるよう、引き続き指導をしていきたい。